

第1回 在宅医療・介護連携のための多職種連携研修会

- 1 開催日時：平成29年11月2日（金）午後2時～午後4時
- 2 開催場所：淀川区役所 5階 会議室
- 3 講師：大阪府済生会中津病院 老年内科部長 高田 俊宏 先生
- 4 演題：認知症の人に対する日常生活支援、ケアにおける多職種連携に関するワークショップ～認知症の人と家族への支援に関わるそれぞれの職種の役割理解を深める～
- 5 出席者数：42名
- 6 内容：
 - (1) 講師の先生によるミニレクチャー
 - (2) グループで事例検討
 - ①入院した認知症の人に対する退院支援
 - ②認知症の人の施設入所を防ぐための支援
 - (3) グループ毎の発表
 - (4) 講師の先生による講評
- 7 参加された方のご意見等
 - ・他の医療機関と交流する機会はめったに得られませんので、有意義な時間を過ごすことができました。
 - ・まず、お互いに顔を会わせることから連携を進めていけば良いと思います。
 - ・お互い、顔の見える関係が大切なので、繰り返しお会いしてお話することが大切だと思います。
 - ・在宅での看取りを今年だけでも10人以上しており、苦労話を聞いて欲しいです。
 - ・認知症の方は、個々によって困っていることが異なるので、看護師やヘルパーなど、日常生活を把握している職種の方々がよく把握していると感じました。情報共

有をする際は、頼りにして欲しいです。

